



市内全ての小中学校に体育館空調の整備完了!

4月7日 日の里中学校で完成発表会を開催

4月7日(月)に、市立日の里中学校で体育館空調の完成発表会を開催します。

記録的な猛暑が続き、全国的に学校での熱中症対策が課題となっています。県内の体育館空調機設置率は3%となる中、本市では市内小中学校21校全ての体育館に空調設備を完備しました。

本市は、子どもたちの安全で快適な学習環境の実現と、災害時の避難所としての機能強化を目指し、令和3年度から空調設備の整備を進めてまいりました。今回の完成により、猛暑日でも体育の授業や部活動を安全に行えるだけでなく、災害時には市民の方々が安心して過ごせる空間を提供できるようになります。

完成発表会では本市の体育館空調の取り組みについて説明を行い、終了後、体育館に移動していただき、始業式の様子と併せて施設をご覧ください予定です。

【体育館空調完成発表会 概要】

日 時：4月7日(月)9時00分～

場 所：宗像市立学校日の里中学校 3階会議室、体育館

参加者：地元防災関係者(日の里地区コミュニティから3名)、宗像市長、教育長、市関係部署職員

内 容：市長挨拶、事業説明、質疑応答、(体育館に移動ののち)設備内覧

その他：9時30分から始業式を開催します。空調の効いた体育館の様子と併せて子どもたちの様子をご覧ください。

また、全校集会では登壇した子どもからのコメントも予定しています。

別途、取材も可能です。

【体育館空調設備 概要】

設置箇所：小学校 14校 中学校 6校 義務教育学校 1校

事業費：約19億円 事業期間：令和3年～令和6年

特徴：①輻射熱パネルとエアコンを組み合わせたシステムで効率的な運転が可能

②ガス熱源式(中学校)と電気熱源式(小学校)の空調機をそれぞれ整備することで
停電・ガスの供給停止など様々な災害に対応可能



《人が活動するエリアだけを効果的に冷却・加熱できる工法を採用》

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は4月4日(金)までにご連絡ください

宗像市安全安心な学校づくり課 担当： 豎山、西村 TEL：0940-36-1322